

# 内山節の上野村哲学塾

開催日 平成31年4月20日(土)～21日(日)

会場 上野村自然体験学習の家「木森れ陽」

テーマ

～日本の社会史と自然～

日本の社会、思想、文化にとって、自然はどのような役割をはたしてきたのか。

明治以降の日本が自然を人間の管理下におこうとした結果、いまだどんな問題が起こっているのか。今回はこのようなテーマについて議論していこうと思います。



## 【内山節(うちやま・たかし)先生プロフィール】

1950年東京生まれ。哲学者。1970年頃から東京と上野村の二重生活を続ける。立教大学大学院教授。著書に、『森にかよう道一知床から屋久島まで(新潮選書)、『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』(講談社現代新書)など多数。2015年には農文協より著作集(全15冊)が刊行された。

### <スケジュール>

|       |        |                        |
|-------|--------|------------------------|
| 4月20日 | 9時55分  | 高崎駅東口集合(10時出発)         |
|       | 11時30分 | 上野村到着(受付)・自車の方はしおじの湯集合 |
|       | 13時    | 第一セッション                |
|       | 15時    | 第二セッション                |
|       | 20時    | 夜の討論会                  |
| 4月21日 | 9時     | 第三セッション                |
|       | 13時    | 上野村解散(送迎車出発)           |
|       | 15時    | 高崎駅到着(解散)              |

【料金】 基本料金 1泊2日4食付(相部屋) 10,000円  
(しおじの湯入湯料、傷害保険料等を含む)

【主催】 上野村産業情報センター

【お申し込み・お問い合わせ】

上野村産業情報センター

TEL: 0274-20-7070 fax: 0274-59-2520

E-mail: taiken@uenomura.ne.jp

※スケジュール等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

※どちらか1日のみのご参加をご希望の場合はご相談ください。